

干潟の生きものを観察しよう



似たもの探し

干潟には似ている姿の生きものがたくさん。どこが違うか比べてみよう。

〈鳥のすがた〉



くちばしの形に注目！！

殻の口の形に注目！！

痕跡探し

干潟には不思議な模様がたくさん。もしかしたら、それは生きものたちが残したのかもかもしれません。誰が残したものかわかるかな？



エイの掘りあと



コマツキガニの砂だんご



ゴカイのフン



鳥の足跡



波が作った模様

暮らす場所の違い

干潟の中でも場所によって見つかる生きものが違います。水の中、泥状の場所、砂地など、それぞれの生きもので好きな場所が違うので、いろいろな場所があれば、生きものの種類も多くなります。

〈カニのいる場所〉



水中 ← 泥 → 砂

生きていた化石 カブトガニ



知ってる？カブトガニ

カブトガニは「カニ」とついでにいますが、カニではなく、一番近い仲間は「クモ」。大昔に陸に上がったカブトガニの仲間がクモに進化したと言われています。



〈カブトガニの一生〉



カブトガニを守ろう！

カキは海の水をきれいにする大切な生きものですが、増えすぎると干潟を覆ってしまい、カブトガニの幼生の生息場が狭くなってしまいます。今津干潟では、地域の方々と協力してカキ殻拾いを行い、カブトガニが生息できる場所を増やす活動をしています。



干潟で見られる生きものたち

見つけた生きものに✓マークを入れよう



冬

ヘラサギ

クワツラヘラサギ
しゃもじのようなくちばしの鳥。顔が白いのは「ヘラサギ」。



冬

ミヤコドリ

目とくちばしと足が赤いオシャレな鳥。干潟で貝を食べる。



秋～春

ハマシギ

冬は白いおなかがあるが春には黒くなるといふ。干潟にいる小さな野鳥。



春秋

チュウウシヤクシギ

長いくちばしと泥の中のゴカイやカニを捕まえて食べる。



冬

ツクシガモ

九州北部で多く見られることからツクシ（筑紫）ガモ。



冬

ヒドリガモ

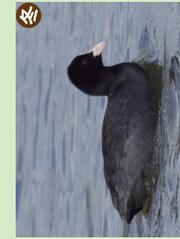
赤い顔にクリーム色のモヒカン頭が特徴。「ヒュー」とがわいく鳴く。



冬

オナガガモ

尾が長いから「オナガガモ」。逆立ちして水草を食べる。



冬

オオバン

真っ黒の体に赤い目と白いくちばしを特徴。



冬

ズグロカモメ

干潟を飛び回り、カニを捕まえる。赤いくちばしは「エリカモメ」。



夏

ミサゴ

水辺で見られるタカの仲間。水に飛び込み魚を捕まえる。



鳥



夏

ハクセンシオマネキ

砂地で白い霜のような大きなはさみを振っているカニ。



夏

アシハラガニ

ヨシ原近くで多く見られる。何でも食べる食いしん坊。



夏

コメツキガニ

砂地でダンゴを作る職人さん。砂と同じ色で目つけにくい。



夏

チゴガニ

1cmほどの小さなカニ。顔の青色がきれい。



夏

メコブシガニ

水たまりなどの浅い水域で見られる。カニなのに前に歩く。



夏

ヤマトオサガニ

泥地にたくさんいるカニ。水たまりから目だけ出してこちらを見ています。



夏

ハマガニ

ヨシ原に住む5cmほどのカニ。はさみも大きく、挟まれるととても痛い。



夏

カプトガニ

2億年前から形を変えていない「生きてる化石」



夏

トビハゼ

水が嫌いな魚。泥の上をはねながら生活している。



夏

ミズクラゲ

海でよく見かけるクラゲ。干潟でも打ちあがっていることがある。



夏

カトガニ

2億年前から形を変えていない「生きてる化石」



その他



夏

ハマボウ

夏に黄色の大きな花を咲かす。1つの花が咲くのは1日だけ。



秋

ウラギク

秋に淡い紫色の花をたくさん咲かせて干潟を彩る。



春秋

ツルナ

砂地に生える草。食用にもなり、知っていると癖もない。



春秋

ハマサジ

浜に生えて、スプーンのような葉をしていることからハマサジ。



春秋

ハマニンニク

ニンニクに似た葉をしている。夏に穂をつける。



春秋

ヨシ

水際にたくさん生える背の高い草。秋には黄金色の穂をつける。



春秋

ハマツナ

松のような葉をした草。秋には真っ赤に紅葉する。



春秋

植物



夏

ウミノナ

干潟で多く見られる巻貝の仲間。殻の中にはヤドカリが入っていることも。



夏

ヘナタリ

ウミノナより水に近い場所によく見られる巻貝。泥の干潟に多い。



夏

アラムシロ

「干潟の小さな掃除屋」と呼ばれる肉食の巻貝。



夏

オカミミガイ

干潟のヨシ原の近くで見られる巻貝の仲間。



貝



夏

アサリ

潮干狩りでおなじみの二枚貝。殻の模様はいろいろ。



夏

オキジミ

泥の干潟でよく見られるアサリよりも大きな二枚貝。



夏

マガキ

岩や壁にたくざん張り付いていて、一度張り付くと一生動かない。